

## 第17回大田区1年生サッカー大会

### 【注意事項】

#### <開催について>

11月3日（土）に行います。天候が微妙な場合の開催可否は午前6時30分に行いますが、開催の判断が難しい場合は現地集合後に、決定する場合があります。予めご了承ください。

また、今大会では各ブロックの優勝チームに、賞状とトロフィーを授与します。

#### <予備審について>

今大会は1人制（予備審有）で行います。予備審には主に以下の担当をお願いします。

- ・審判服着用（気温により、ジャージ等の着用は認める）
- ・主審が続行できなくなった場合、主審として入る。予備審は協会役員が入る。
- ・メンバーチェックを主審とともに行う。（各チーム1試合目のみ）
- ・試合時間、選手交代の管理。
- ・予備ボールの球出し（原則、ボール拾いはチームのベンチコーチが行うものとする）
- ・ゴールキックがペナルティースポットから行われているか管理。
- ・ベンチ、応援サイドのマナー等の管理。
- ・決勝戦でPKになった場合は副審の位置に入る。

#### <運営について>

##### ★設 営 **8時集合**

※各コート先の先頭チームが責任担当。

※各チーム必ず1人以上、メジャー持参のうえ参加をお願いします

※代表者会議には集合時間厳守のうえ、必ず参加してください。

Aコート＝大森キッカーズ、徳持FC、下丸子SSC

Bコート＝松仙FC（A）、入二FC、GENIO FC

Cコート＝蒲田ボンバーズ、小池FC、ミッキーSC

本部＝大森FC、仲六キッズ、山王キッカーズ

##### ★撤 去

各コートの最終2試合に出場チームのご協力をお願いします。

##### ★サイズ **縦40m×横26m**

※ゴールエリアなし、ペナルティエリア8m、PKマーク6m、

センターサークル・PKアーク半径5m

※コート作成担当チームは、可能な限りメジャー持参のこと

##### ★代表会議

午前の部＝8時20分から。午後の部＝11時30分から。いずれも本部前で実施します。

## <その他特記事項>

- ※ ベンチ入りは、選手及びコーチ3人以内、給水補助2人までとします。
- ※ 応援は指定された応援エリアでお願いします
- ※ 選手は試合開始10分前に選手招集エリアに集合すること
- ※ 審判あるいは大会本部立ち会いのもとメンバー表を確認し前の試合終了後にベンチ横に移動する
- ※ メンバー表は各チーム1部を大会本部に参加費を払う際に提出してください。
- ※ メンバーチェックは各チームの初戦のみ行います。選手登録と爪、ユニフォーム、用具チェックを行います。
- ※ 選手集合は前の試合のハーフタイム終了後に、本部横で行います。特に、初戦はメンバーチェックを行うので、遅れずに集合してください。ハーフタイムのシュート練習が終わったらチーム待機場所に戻らないで本部横に集合してください。
- ※ 複数エントリーの場合、基本的に1チームに対し対象学年を6人以上の構成としてください。  
(1年が6人以上)
- ※ 複数エントリーの場合、同一選手が複数チームに出場することは認められません。  
(Aに出場した選手がBに出場する、等)。
- ※ 使用球の空気圧は、0.6を基準とします。
- ※ 試合開始時に8人揃っていること。常にピッチに8人いなければならない。
- ※ 退場者(ケガ、レッドカード)が出た場合は交替要員から選手を補充して試合を続けることができる。交替要員がないケガ等でピッチ外に出た選手が復帰するまで6人までは試合を続行できる。復帰の見込みがない場合は大会本部の判断で打ち切り失格とする。
- ※ 不成立試合は0-3とし失格チームは勝点-1とする。(該当試合のみ)
- ※ **今大会は GK に対する試合時のゴール裏でのコーチングを認めます。**
  - ・コーチングは応援父兄ではなくコーチが行ってください。
  - ・ゴール裏での父兄が応援している場合は審判注意の対象です。
  - ・DFへの声掛けは禁止です。

## <競技規則について>

日本サッカー協会の競技規則による。但し、下記の特別ルールを設ける。

- ① **オフサイドは原則、競技規則通り判断をお願いします。**
  - ② ファウルスローについて、プレー時間を優先するため基本的にはとらず、審判がひどいと判断した場合は反則として相手ボールのスローインとする
  - ③ 選手交代は交代エリアからフリー交代制とする
  - ④ キーパーの交代時はアウトオブプレー時に主審の許可を得てハーフウェーラインのところから交代する。
  - ⑤ ゴールキックはペナルティースポットから行う。
  - ⑥ キーパーへのバックパスは、味方競技者から意図的にキックされたボールをキャッチした場合は、反則とし、間接フリーキックで再開する。PKスポットからゴールよりでキャッチした場合は、PKスポットラインに合わせて、間接フリーキックで再開する。
- ※キーパーがパントキックをする際に、ボールをピッチにおいて再びキャッチし、間接フリーキックとなる場合が、1年生大会では散見されます。ルールには明記しませんが、チームでの指導をよろしくをお願いします
- ※上記ルールについては、再度、現地の代表者会議で共有します

★ピッチ図

